



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 エスリード株式会社
 コード番号 8877 URL <https://www.eslead.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒牧 杉夫
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 井上 祐造
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6345-1880

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	42,140	23.7	5,267	26.8	5,287	25.6	3,296	26.4
2019年3月期第3四半期	34,061	10.2	4,155	7.0	4,211	9.6	2,608	4.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 3,330百万円 (29.6%) 2019年3月期第3四半期 2,570百万円 (2.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	213.65	
2019年3月期第3四半期	169.07	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	72,548	45,478	62.7	2,947.39
2019年3月期	67,664	42,726	63.1	2,769.02

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 45,478百万円 2019年3月期 42,726百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		17.50		17.50	35.00
2020年3月期		20.00			
2020年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000	17.1	8,100	13.0	8,000	10.5	5,100	14.0	330.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	15,465,600 株	2019年3月期	15,465,600 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	35,460 株	2019年3月期	35,360 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	15,430,215 株	2019年3月期3Q	15,430,321 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2019年4月1日～2019年12月31日）におけるわが国経済は、日本銀行や政府の政策による雇用・所得環境の着実な改善を背景として緩やかな回復基調が続きました。しかし、消費税率引き上げなどの影響や、海外経済の減速の影響などから景況感の一部に悪化がみられるなど、景気・経済の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの属する不動産業界の中でもマンション分譲業界におきましては、住宅ローン金利が低水準で推移しており、第一次取得者層の購入意欲は比較的高い状況にあります。しかし、これまで用地代・建築コストの高止まりが長く続いたことからマンション販売価格は高止まりしております。これにより販売は二極化し顧客の物件の選別が厳しくなり、より良好な立地条件等の希少性の高い物件が選ばれる傾向にあります。また、2018年11月に大阪・関西万博の開催が決定して以降、建築コストは更に高騰しており、今後の事業環境は不透明感を増しつつあります。

このような事業環境のもと、当社グループの主力事業であります不動産販売事業におきましては、当社の強みでありますマーケティング力や用地取得力を活かし、お客様を第一に考える厳選した用地取得と細部までこだわった商品企画を行うことにより、選ばれるマンション創りに努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は421億40百万円（前年同期比23.7%増）、連結営業利益は52億67百万円（前年同期比26.8%増）、連結経常利益は52億87百万円（前年同期比25.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は32億96百万円（前年同期比26.4%増）となりました。

なお、当社グループの主力事業であります不動産販売事業においては、引渡基準を採用しており、マンションの売買契約成立時ではなく、マンションの顧客への引渡をもって売上が計上されます。例年、マンションの引渡時期が特定の四半期（当期は第4四半期に引渡が集中する見込み）に偏重する傾向があり、各四半期の売上高及び利益水準は著しく相違する傾向にあります。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

不動産販売事業におきましては、外部顧客への売上高357億81百万円（前年同期比24.9%増）、セグメント利益は55億3百万円（前年同期比24.6%増）となりました。

その他におきましては賃貸事業、マンション管理事業、賃貸管理事業等により、外部顧客への売上高は63億59百万円（前年同期比17.4%増）、セグメント利益は9億68百万円（前年同期比17.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて48億84百万円増加して725億48百万円となりました。主な要因は仕掛販売用不動産の増加106億4百万円、現金及び預金の減少75億89百万円、販売用不動産の増加13億70百万円によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて21億32百万円増加して270億69百万円となりました。主な要因は借入金の増加55億20百万円、支払手形及び買掛金の減少15億56百万円、未払法人税等の減少14億17百万円によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて27億52百万円増加して454億78百万円となりました。この結果、自己資本比率は62.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期（連結・個別）の業績予想につきましては、2019年5月10日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,321,313	16,731,404
売掛金	692,968	514,503
販売用不動産	3,420,176	4,791,038
仕掛販売用不動産	33,259,977	43,864,533
その他	934,253	952,230
流動資産合計	62,628,688	66,853,710
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,168,308	1,303,582
土地	2,698,618	2,271,294
リース資産（純額）	323,042	310,535
機械装置及び運搬具（純額）	38,574	1,003,142
その他（純額）	45,073	48,041
有形固定資産合計	4,273,616	4,936,596
無形固定資産	31,464	52,360
投資その他の資産		
投資有価証券	240,099	293,653
繰延税金資産	282,377	161,458
その他	208,229	250,895
投資その他の資産合計	730,706	706,007
固定資産合計	5,035,787	5,694,964
資産合計	67,664,476	72,548,674

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,380,621	3,823,889
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
短期借入金	509,100	36,500
1年内返済予定の長期借入金	6,240,600	6,956,600
リース債務	75,392	75,734
未払法人税等	2,087,360	669,491
前受金	1,086,234	712,354
賞与引当金	208,796	105,524
その他	1,141,259	1,105,037
流動負債合計	16,829,364	13,585,132
固定負債		
長期借入金	7,333,100	12,610,000
リース債務	275,260	264,739
退職給付に係る負債	123,786	122,565
役員退職慰労引当金	217,812	221,750
資産除去債務	—	23,320
その他	158,551	242,488
固定負債合計	8,108,511	13,484,862
負債合計	24,937,875	27,069,995
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,983,000	1,983,000
資本剰余金	2,871,307	2,871,307
利益剰余金	37,883,152	40,601,191
自己株式	△63,527	△63,709
株主資本合計	42,673,933	45,391,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,667	86,889
その他の包括利益累計額合計	52,667	86,889
純資産合計	42,726,600	45,478,679
負債純資産合計	67,664,476	72,548,674

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	34,061,912	42,140,891
売上原価	24,929,312	31,609,346
売上総利益	9,132,599	10,531,545
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	733,702	628,032
給料及び賞与	2,018,236	2,154,415
賞与引当金繰入額	108,150	102,711
退職給付費用	38,258	37,352
役員退職慰労引当金繰入額	8,607	3,937
租税公課	390,654	532,485
減価償却費	33,167	42,996
その他	1,646,724	1,762,538
販売費及び一般管理費合計	4,977,500	5,264,470
営業利益	4,155,099	5,267,075
営業外収益		
受取利息	615	578
解約違約金収入	100,874	21,210
保証金敷引収入	8,624	40,485
その他	24,176	39,666
営業外収益合計	134,291	101,940
営業外費用		
支払利息	71,614	78,270
その他	6,071	2,936
営業外費用合計	77,686	81,207
経常利益	4,211,704	5,287,807
特別損失		
固定資産除却損	—	9,919
特別損失合計	—	9,919
税金等調整前四半期純利益	4,211,704	5,277,888
法人税、住民税及び事業税	1,532,279	1,875,386
法人税等調整額	70,617	105,829
法人税等合計	1,602,896	1,981,216
四半期純利益	2,608,808	3,296,672
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,608,808	3,296,672

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,608,808	3,296,672
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38,750	34,222
その他の包括利益合計	△38,750	34,222
四半期包括利益	2,570,057	3,330,895
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,570,057	3,330,895
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産 販売事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	28,643,206	28,643,206	5,418,705	34,061,912	—	34,061,912
セグメント間の内部売上高 又は振替高	100,026	100,026	135,283	235,310	△235,310	—
計	28,743,233	28,743,233	5,553,989	34,297,222	△235,310	34,061,912
セグメント利益	4,417,173	4,417,173	822,534	5,239,707	△1,028,002	4,211,704

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、不動産管理事業、電力管理事業、建設・リフォーム事業、不動産仲介事業及び戸建分譲事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,028,002千円には、セグメント間取引消去△22,514千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,005,488千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産 販売事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	35,781,154	35,781,154	6,359,737	42,140,891	—	42,140,891
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	538,330	538,330	△538,330	—
計	35,781,154	35,781,154	6,898,067	42,679,221	△538,330	42,140,891
セグメント利益	5,503,624	5,503,624	968,963	6,472,587	△1,184,779	5,287,807

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、不動産管理事業、電力管理事業、建設・リフォーム事業、不動産仲介事業及び戸建分譲事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,184,779千円には、セグメント間取引消去△36,361千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,148,417千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。